

えでぴあ

立川と語ろう 立川に生きよう

July 2018

Écoutez Bien Vol.35 No.404

7

立川発のボンボンショコラ



立川駅

案内人

沼本忠次氏（日本鉄道構内営業中央会 事務局長）



立川駅開設100周年の記念品と来賓リボン



立川駅開設100周年の記念オレンジカード台紙



昭和42年ごろの立川駅南口



通称「かりんとう」と呼ばれた旧車両。
現在の高尾駅は浅川駅だった。



100周年のヘッドマークで多摩川鉄橋を渡る。

2019年4月11日、立川駅は開設130年を迎えます。明治22年、中央線の前身である甲武鉄道が敷かれ、新宿からまっすぐの武蔵境駅、国分寺駅、立川駅が4月11日に、多摩川を渡る鉄橋工事で4か月遅れた八王子駅が8月11日にオープンしました。鉄道が敷かれることで人々の暮らしはどんどん便利に変わっていきました。

1989年（平成元年）4月11日、JR立川地区管内中央線の立川駅、国分寺駅、武蔵境駅の3駅が100周年を迎えました。私はこの頃、立川地区で営業の仕事に従事し、立川地区管内100周年記念行事の取りまとめをしていました。特に、武蔵境駅、国分寺駅、立川駅は駅の発展とともに街が育まれたということで、地域一体となつての記念行事を行いました。立川駅は橋上駅舎となって間もない頃で、イベントの目玉は南北のコンコース自由通路に縦6m、横20m、高さ2.7mのタイムトンネルを作り、当時神田の万世橋にあった交通博物館から借用した甲武鉄道のエンブレムや写真、大宮工場（現・大宮車輛センター）から特急のヘッドマーク、連結器など実物を借りての展示、貴重品に何か起きないように、夜は徹夜でガードマンが警備していました。会場を案内する社員も、明治時代の詰襟の制服を着用、お客様を案内して古き良き時代を

演出していました。

コンコースには「中央線（甲武鉄道）開業100周年記念」と記された大きな横断幕を掲げ、サブタイトルとして「あなたの街から未来にのびる」とありました。これは私が営業担当だった時に作ったもので、文字が間違えていて当日慌てて白紙を貼ったことを、当時の写真を見る度に思い出します。

立川駅構内では国立音楽大学の学生によるコーラス合唱、市内小学生の1日駅員体験や1日駅長などの多彩な行事が行われました。100年を記念して立川駅百年史や、記念オレンジカードなども発行されました。記念行事の1つとして中央線100周年記念号を中野から八王子まで運行。クモハ40型旧型電車が運転されました。私はというと、その時多摩川の鉄橋付近で沿線警備をしていました。

一方武蔵境駅では、まだ線路も駅舎も高架になっていなかったため、駅のホームにあった木造平屋建ての貨物荷物置き場に、日本獣医大学の学生がヤギを繋いでいました。寄ってくる子どもたちがヤギに餌を与えたりして、のどかな良き時代の一コマです。今は高架化され、その当時の面影はひとつも見当たりません。写真を見る度、当時のことを思い出します。

医療にも統計は必須

データ科学研究系 計量科学グループ 准教授
博士(社会健康医学)
野間久史氏

医療統計家の重要性

データサイエンスが医療の未来を切り拓く

—先生のご専門は何ですか？

野間 いろいろやっているのですが、この4月に創設された医療健康データ科学研究センターの副センター長もやらせていただいています。医療は身近に感じていただける研究テーマではないでしょうか。

—医学研究で統計？

野間 医学というのは統計の応用領域としては歴史的に一番重要だったと言っても過言ではないくらい、統計の専門家がプロフェッショナルとして認められて活躍している領域なんですよ。—へええ。そうなんですか。

野間 新しい治療法や新薬が出てきた時、それが本当に患者さんに有効かということを経験的に評価するのはとても難しい。例えば、喫煙者にタバコは発がん物質を含んでいると話す、タバコをやめたくないから「そう言うけどタバコをやめないで長生きしている人もいないじゃないか」と言います。実際、喫煙者で早くがんになって亡くなる方もいれば、80歳とか90歳までお元気な方もいる。健康に関わる要因にばく露された時とか、薬を投与されたり、治療を受けた時の反応って、個人ごとに大きく違います。それが病気のなりやすさとか、薬の効きやすさとかに関係しているんです。

—ええ、よくわかります。同じがんでも、自分に合う薬や治療法を探していると聞きます。

野間 そうなんです。特にむずかしいのががんの治療薬が新しく開発された時の評価など。がんの薬は副作用がものすごく強いと言われます。それは基本的に毒だからなんです。「殺細胞薬」という悪性腫瘍の細胞を殺すための薬として投与されますが、人の体はいろいろなのが循環していますから、全身を廻ってあちらこ

ちらに毒性作用として働いてしまうのです。

—いわゆる副作用ですよ。それに耐えている間に具合がどんどん悪くなる。

野間 はい。人に投与する前に動物実験をします。マウスのがんを治すために新しく開発された薬を投与しました。すると狙い通りがんに効きました。がんはなくなりました、でも副作用でマウスは死にましたという例は結構あるんです。—そうでしょうねえ。

野間 マウスだけでなく、より人間に近いイスとかサルとかで実験を繰り返し、うまくいきそうだとすることで人に投与する。その場合、その薬の評価は、延命の効果があるかどうかになります。本当に悪性腫瘍組織が小さくなったかどうか、中には小さくならない患者さんもいらっしゃるんです。あるいは、副作用によるダメージが大きくて、逆に寿命が縮んでいないかどうか。そういうことまで加味して評価しなくてはならない。個人ごとの反応の不確実性、ばらつきを厳密に、科学的に評価しないとその薬剤の本当の有効性は評価できないんです。—よくわかります。

野間 そこで個人ごとのばらつきのデータをいかに科学的に評価するかというところで、統計学が重要になってきます。—なるほど。

野間 薬品開発の臨床試験、人を対象にした実験ですね。この薬品開発の実験に関しては、統計の専門家が必ず関わらなければいけません。1990年代くらいから統計家の参画が必須になりました。ここで問題なのは、日本は医学統計学の専門家の育成、人材の普及がものすごく遅れていたということです。東京大学にも京都大学にも統計学部とか学科という専攻が

ありません。今まで日本にはひとつもなかったんですよ、長い間。一方で欧米、アジアでも中国、韓国には統計学専攻がきちんとあって、学部レベルの研究組織、教育組織があります。早くから人材育成に力を入れてきたんですね。ですから統計学を専門にする人材が多いし、層も厚い。しかも特に医学の領域はとても重要と思われていて、医学統計専門の学部なども設置されているんです。—はい…。

野間 ようやく統計の専門家がアカデミアにいないことが問題視されるようになって、ここ10年くらいの間にドッと全国の大学にその専攻ができたということです。

—最近IPS細胞による明るい未来が話題になっていますよね。加齢黄斑変性症、糖尿病やパーキンソン病など難治性の病気にも効果があると報道されて、山中伸弥先生など、日本はとても進んでいるのだと思っていました。

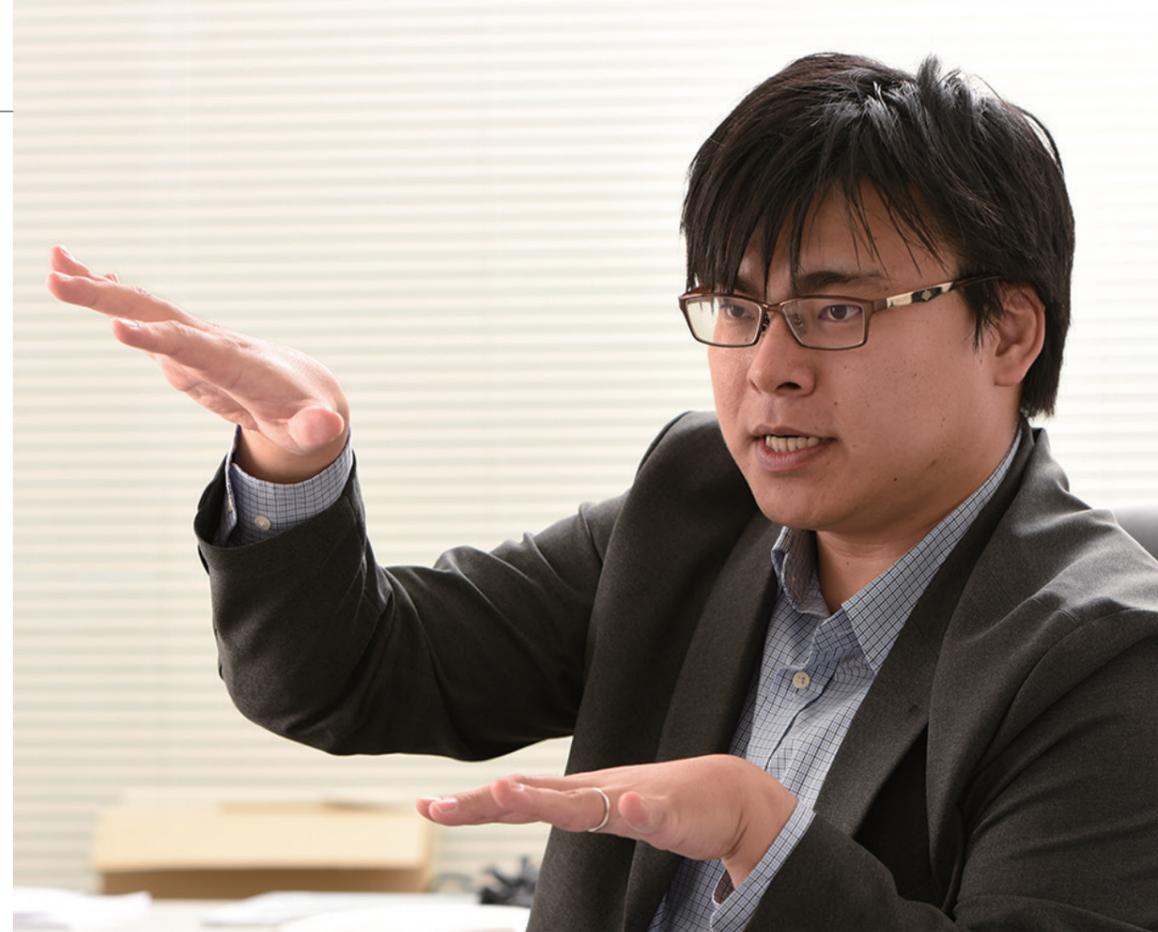
野間 再生医療を含めた基礎研究については、京都大学はとても強いです。基礎研究というのは、長い川の流れに例えると上流の方の研究なんです。山中伸弥先生などはそこで大成功されてノーベル賞を受賞されたわけです。

—もう、すぐにでも人に使えそうな気がしています。

野間 そうですよ。でも、その基礎研究から出てきたIPS細胞を実臨床で使えるようになるまでには、長い臨床評価のプロセスを経て有効性、安全性を検証していかなければ患者さんには届けられない。日本の基礎研究が世界トップレベルである一方で、基礎研究でできたシーズを実臨床に生かすための臨床研究、これが弱いんです。我々のような統計家の不

野間久史氏

鹿児島県出身。2011年、京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻修了。専門は医療統計学、データサイエンス。2016年より統計数理研究所。2018年4月から、統計数理研究所に創設された医療健康データ科学研究センターの副センター長。子どもの頃は、ほとんど大した勉強もせず、大学に進学することもあまり考えていなかったという。でも頑張ればなんとか大学に行けそうということで九州大学に進学。金銭的に余裕がなかったのでアルバイトができる理科系の専攻を探し、数学科を選択。しかし、数学はまったく肌に合わなかったため、京都大学の大学院医学研究科へ。NHK大河ドラマ「西郷どん」に便乗し、鹿児島のPRに励んでいる。



在だけでなく、臨床研究を実施する体制とか専門家がなかなか育たなかった。いわゆる

世界の最高レベルの学術雑誌のシェア率では、中国、韓国に負けるどころか、南米のブラジルやアルゼンチンにも負けているのが現状です。—え〜。医療健康データ科学研究センターができたことで何か変わってくるのですか？

野間 これだけで変わるということはないと思いますが、これからの日本の医学研究体制発展の一助になれば、ということです。ある一定の要件を満たした大学病院などの中で、臨床研究を実施する拠点病院として臨床研究中核病院を置くことになっていて、そこにもきちんと専門の統計家を最低2名以上配置することになっています。アメリカなどでは200人以上いる病院などもあります。

—そんなに違う！統計家がきちんと配置されることは、私たち患者に直接何か関係があるのでしょうか？

野間 ひとつには、日本から新薬が世界に向けて開発されていき、患者さんに還元できていくということが期待されます。—どうして？

野間 高齢化という問題は日本だけでなく、先進国と言われるところはだいたい同じような問題を持っています。これも私が専門とする研究領域ではあるのですが、アメリカも高齢化による医療費が財政を圧迫しているの、これはなんとかしなければならぬということは昔から問題になっていました。その中の1つのアプローチの仕方として、年齢を重ねるとかかりやすくなる病気、高血圧とか糖尿病とか、そういう病気はすでに多くの方が罹患しているので薬

もたくさん種類があります。古い薬ほどジェネリック医薬品が存在する。つまり安価で手に入りやすいわけです。新しく開発された薬は高価ですね。

—はい。私もジェネリックです。

野間 ここで問題になってくるのは、高い薬ほど患者さんにとって有効であるかどうか、国の医療をよくしているか、ということです。全体としての患者さんの状態をよくしているか、QOL(クオリティーオブライフ)をよくしているかなどということが重要になります。結果、高い薬ほど良いというアウトプットが出ていればいいのですが、アメリカの州の中でも財政が悪くて薬価が安い薬が多く使われている州と、そうでない州を比べて評価したところ、意外と差がなかったというアメリカの調査結果があるのです。—ええ。

野間 そうであるなら、薬剤ごとの本当の価値をきちんと比較しないといけない。—そんなこと、とっくにやっているんじゃないんですか？

野間 そう思うでしょう？ところがなかなかできないんです。薬剤ごとの有効性を厳密に比較しようとすると、薬剤Aと薬剤Bを直接対決させる臨床試験が必要で。例えば高血圧の薬なら、最終的には血圧の上昇による脳卒中等と心筋梗塞のリスクを下げるということがアウトプットになってきます。が、AとB、どちらも効くのでその差がはっきりしないわけです。

我々はアウトプットに差があるかどうかを厳密に評価したいので、10種類あったら10種類全部比較して、そこにきちんと差がでるような統計的エビデンスを作成しなければなりません。

—なんだか、とても大変そう。

野間 もともと差がないものの差を検出するためには膨大な数のサンプルサイズが必要になってきます。どのくらい必要かということは統計学的に計算できるのですが、1つの試験で何十万人もの参加者が必要だという結果が出てきます。こんなことしていたら試験を行うだけで膨大な予算がかかってしまう。ですから直接対決でおこなう比較のエビデンスは作れないということになります。

—ではどうするのですか？

野間 過去に行われた臨床試験のエビデンスを統合することによって薬剤間の有効性を比較することができないかという統計の方法の開発などをします。結果、有効性がどの薬剤もそんなに変わらないのであれば薬価の安い薬を使えばいいじゃないか、ということになりそうですよね。社会保障費を抑えることにつながります。—医学部を出ているのに医者さんではなく、何がお仕事なのかと思っていましたが、なんとなくわかってきました。

野間 我々は大学の医学部での研究開発や臨床評価を統計の専門家としてサポートしながら、一方で新しい方法論を開発することによって、今まで得られなかった新しいエビデンスを開発し、皆さんの医療とか健康の問題をより良くしよう、そういう仕事をしています。

立川愛が 詰まっています

生まれ育った「立川」をチョコレートに

立川生まれの立川育ち。
新進気鋭のショコラチエと出会ったことで
立川愛が形になった。

山本 優さん



「私の父は造園業を営んでいて、小さい頃から緑に囲まれて育ちました」とおっしゃるのは、〈ショコラチエエレガンス優〉の代表 山本 優さん。立川が好きで、結婚した今も武蔵砂川のご実家にご主人と小さいお嬢さんと一緒に暮らしている。

ある日、ひとりの男性に道を尋ねられた。それが、チョコレートの世界大会で優勝した新進気鋭のパティシエだった。副業でチョコレートを作っているというこのパティシエの才能を埋もれさせたくないと一緒に事業化を考えるようになると、あちらにもこちらにも協力者が現れた。どんなチョコレートにしたらいいか…、何度も何度も試食会を重ねながら、形や色、味にも立川の自然を彷彿とさせる工夫が練りこまれていった。大好きな立川の魅力を多くの人に伝えたいという思いが、「立川ショコラ」として結実していく。

まだ店舗もないが、それでもこの美しくおいしい「立川ショコラ」を望む声は多く、1つひとつ手作りの生産工程では間に合わないほどになってきた。新作も次々に登場し、パティシエも山本さんも楽しくて仕方ないという。洋酒ととても相性のいいチョコレートもあり、バーなどに卸すことも思案中。現状ではシネマカフェ(曙町)で、ワインやコーヒーと一緒にいただくことができる。

山本さんのプロフィール写真を撮影したいとお願いしたら、お父さまが造園を手掛けた根川緑道で撮影しましょうと。山本さんの大好きな立川の緑の中での撮影となった。元気で明るく、なんでも楽しいとおっしゃる山本 優さん。妊娠5か月の妊婦さんとは、言われなければわからない。



立川ショコラの中から数種

手前左 (白と黄) は YUZU = 柚子の香りと酸味が口の中に溢れます
手前左 (ピンクに赤) = Lait aux fraises フランス産と国産のいちごが懐かしい味を再現しています
中列左 (緑) は The vert = 最高級抹茶と相性抜群の極上ショコラ
中列中 (赤) は Tonka = 口の中で素早く溶けてバニラの香りが鼻に抜けます

後列左 (茶色) は Caramel tropic = 夏の香りが口に広がるキャラメル味
後列中 (ピンク) は Framboise Romarin = リラックス効果が期待できるショコラです
後列右 (茶色) は Rhum raisin = 濃厚なラムレーズンは文句なしの味です

ワインに似合うカカオを使ったテリースショコラ
口の中でゆっくりとろける上質のチョコレート



【ショコラチエエレガンス優】

<https://chocoele.jimdo.com>
2018年6月から、曙町サンサンロードのシネマカフェで販売しています。
お酒にも、コーヒーにも、ビールにも合うチョコレートをお試しください。

えくてびあんの輪

えくてびあんはリストのお店にあります。
今月は 柴崎町・立川市外 のお店です。

柴崎町

| | |
|-----------------------|--------------|
| 諏訪神社 | 522-2968 |
| 毎日新聞社グループ(株) 毎日広告社 | 522-6121 |
| バスタビーン はしや | 521-3386 |
| 高島ビル | 526-0111 |
| Hair Room MOON ZETTON | 523-0961 |
| 南武堂剣道具店 | 527-0197 |
| ビジネスホテル 小沢屋 | 523-0388 |
| おしゃべりカフェ トーク・スペース | 527-1636 |
| ESBI 立川南口店 | 526-2947 |
| (株) 一心堂 | 527-3777 |
| すがの歯科 | 540-2675 |
| 紙匠 雅 | 548-1388 |
| あすなるクリニック | 529-2756 |
| ピストロこぼ | 525-9929 |
| 入船茶屋 | 524-6266 |
| チーズフォンデュと欧風料理 クワトロ | 528-2983 |
| 串揚割烹 トントン | 524-4521 |
| Pasta Frolla 立川南口店 | 540-8033 |
| 不動産 コマツホーム | 525-5811 |
| 芹沢ガラス店 | 522-3065 |
| かみゆい処 わ | 522-8202 |
| ファッションハウス ホマレヤ | 525-2788 |
| ホテル ほまれ | 523-0588 |
| ヘアサロン オオヌキ | 528-0809 |
| 中国四川料理 山城 | 512-8356 |
| 酒歩 たから | 528-1510 |
| 服地・洋裁材料 藤レディース | 528-5101 |
| 純中国料理 北京大飯店 | 522-6393 |
| リサイクル着物 着楽堂 | 523-9702 |
| 天婦羅・うなぎ 良銀 | 522-6702 |
| ギャラリー きらら | 522-3913 |
| 生活雑貨 EAST END | 523-9636 |
| 特むし銘茶・海苔 菊川園 | 526-2035 |
| ジョイフルプラザ | 0120-29-2775 |
| めん心 堤屋 | 525-6602 |
| hoccori* café | 595-8379 |
| 立川わかば整骨院 | 526-8518 |
| (株) 立川紙業 | 527-6111 |
| 中華小皿料理 得得屋 | 528-1060 |
| Fashion You Me | 523-1640 |
| 石原薬局 | 523-4067 |
| B級食堂 相模屋 | 525-9478 |
| サイクルハウス 輪輪館 | 522-8100 |
| ひがしミート | 522-6266 |
| (株) 正盛堂 | 522-2328 |
| 小林歯科クリニック | 527-8217 |
| ビューティーサロン ウィスタリア | 527-1116 |
| オリオン書房 サザン店 | 525-3111 |
| ピストロ&バル ラポール | 529-3088 |
| WISH BONE | 527-7199 |
| 三船クリニック | 523-6693 |
| 西武信用金庫 立川南口支店 | 529-1311 |
| たましん 南口支店 | 528-2211 |
| リオネットセンター立川 | 523-3321 |
| りそな銀行 立川支店 | 522-4161 |
| オリオン書房 アレア店 | 521-2211 |
| ほっとすべーす 中屋 | 522-2932 |
| 立川ワシントンホテル | 548-3380 |
| Coffee Shop LARGO | 525-6704 |

立川市外

小金井市
ONLY FREE PAPER

jorakugajo

真如苑提供番組「常楽我浄」

スカパー! : 529ch

スカパー!で放送の常楽我浄は
スマートフォンアプリ「ivy」(無料)で視聴できます。

J:COM 多摩 : 111ch

放送時間については番組表をご確認ください。

www.shinnyo-en.or.jp

街の話題

始まります、ダイスの季節! *

6月4日(月)、立川が生んだ三人制バスケットボールチーム「立川ダイス」の選手の発表がありました。今年は女子チームもあります。今後の活動スケジュールや「立川から世界へ」に向けた具体的な取り組みも明らかになりました。まずは3x3.EXE PREMIER 関東カンファレンスのホーム試合。今年は2回ホームタウン立川で開催され、6月16日(土)と8月18日(土)にらぼーと立川立飛のイベントスペース特設会場で。女子チーム創設も大きな話題になりそうです。スクール事業も強化され、観るだけでなく参加して楽しめます。実は「立川ダイス」、プロアマ問わない名実ともに日本一を決める日本選手権大会で5月に優勝、10月にクアラルンプールで行われる世界大会に出場します。立川のチームです。みんなで応援しましょう!



日本一のメダル

昨年のように

スポーツ吹矢 記念大会 *

以前取材させていただいたスポーツ吹矢。日本スポーツ吹矢協会立川支部が創立10周年を迎える記念大会が開催されるということで、6月2日(土)、泉体育館へ行ってきました。静かな基本動作に呼吸法と礼節が含まれる競技。短時間の集中で向き合うのは「的」ではなく「自分」。たくさんの方が参加されているのに、館内はとても静か。ポンポンと矢が的に中る音だけが聞こえていました。



神が仏に出逢った日 *

たちかわ市民交流大学・市民企画講座に行ってきました。市民の方が企画する講座で「神仏習合の歴史から今を読み解く」と。講師は宗教研究家の金子貴一氏。果たしてどれだけの人が聴講にいらして、講師の方はどんなお話をされるのだろうか…。驚きました。会場には40名以上の聴講者。しかも若い年齢層の方も複数いらっしゃるので。3回の連続講座、聴講者の数が減るところか最終回は微増。人類の約半分が一神教を信奉しているという中、日本人の先祖が命を賭して1200年以上にわたって築き上げてきた神仏習合は、異なる宗教が共存共栄できる21世紀の地球には必要な智慧だという結論でした。興味深く、なかなか考えさせられる講座でした。詳しい内容はえくてびあんのブログに掲載してあります。



最終回のように

土俵づくりに参加しませんか?

8月22日(火)アリーナ立川立飛で開催される夏巡業大相撲立川立飛場所。実行委員会では、土俵づくりのボランティアを募集しています。ボランティア参加は8月21日(月)9時から16時まで。募集人員は、立川市在勤在住の20歳以上70歳未満の方20名で、定員になり次第締め切ります。応募条件は、土の運搬などがありますので健康状態に問題のない方、汚れてもいい服装で参加できる方。ボランティアに参加したい方は、8月21日の朝、直接会場へお越しください。当日の昼食と飲み物は実行委員会でご用意します。

見学のみの方も受け付けています。当日直接会場に来ていただき、係の誘導に従って会場設営、土俵づくりをご覧ください。お子さまも参加できます。土俵がどんな風に作られるのか、間近で観るいい機会ですね。詳細などお問合せは、大相撲立川立飛場所実行委員会 042-536-0021へ。



二〇一六年の土俵づくりの様子



表紙の人

橋詰 亨さん 太一さん 真作くん こてつ

昭和34年柴崎町に創業の洋紙卸商「株式会社立川紙業」、立川の老舗中の老舗です。立川税務署長からは何度も優良申告法人として表彰されています。平成21年には創業50周年を迎え、同年今月号表紙モデルの橋詰亨さんが社長に就任されました。かつては柴崎町2丁目交差点のところで「まるご」という名のお魚屋さんだった橋詰家。創業家の五十嵐さんとはご親戚にあたります。ご長男、太一さんはIT関連の企業にお勤めでしたが、今は立川紙業へ。この日は立川駅北側のご自宅から、パパそっくりの真作くんと一緒にモデルになるため柴崎町のご実家へ来ていただきました。とっともおとなしく時折笑顔を見せてくれる真作くん。橋詰家のワンちゃん、こてつとも仲良し。こてつは福島の保護犬だったようですが、お行儀がいいでしょう? こてつ、やさしい家族ができてよかったね。



三市二署合同水防訓練 *

5月20日(日)快晴、ひばりが鳴くのどかな日曜日、多摩大橋西側、昭島市宮沢町の緑地公園で「平成30年度三市二署合同水防訓練」が開催されました。消防職員や救助ヘリなどの参加隊、三市(昭島市、立川市、国立市)の消防団など617名が参加。土のうや連結水のうなどの水防工法演習や、土砂災害救助活動、住宅浸水防止活動が行われた後、水難救助演習が行われました。ドローンによる要救助者の発見や水陸両用車なども登場し、実践的な総合水防訓練となりました。局地的な大雨が多くなる時期、こうした訓練は大事ですね。

ティファニー製の優勝トロフィ、立川に! *

5月26日(土)横浜アリーナで開催されたB-LEAGUEチャンピオンシップファイナル。アリーナ立川立飛をホームゲームの拠点にしてレギュラーシーズンを戦ってきたトヨタアルパルク東京が優勝しました。「ティファニー製のトロフィを立川に持ち帰りたい」それが現実となって、6月2日、トロフィと一緒に選手たちが立川市役所で凱旋報告会。アルパルク東京、日本一おめでとう! 立川の皆さんの応援とアリーナ立川立飛のおかげですね。



6月2日 立川市役所ロビーで



優勝トロフィ

ヤギさん触れ合いイベント *

7月2日、本当にさようならになってしまう立飛みどり地区のヤギさんたち。6月3日に市民とのふれあいイベントがありました。暑い日でしたが約800人のお客様がヤギに餌をあげたり、ヤギのレースを応援したり。7月2日にはお別れのイベントがあるそうです。またみなさん、来てくださいね。



えくてびあんスタッフ一同

えくてびあん ©

7月号 第35巻 通巻404号

平成30年7月1日発行
発行 有限会社えくてびあん
〒190-0023
東京都立川市柴崎町2-1-10 高島ビル4F
TEL 042-528-0082 FAX 042-528-0065
E-mail message@tamatebakonet.jp
URL http://ecoutez.exblog.jp
発行人 黒須 環
企画・写真・編集 えくてびあん編集スタッフ
デザイン 池田隆男 (WATER DESIGN ASSOCIATES)
印刷 三浦印刷株式会社・DECK C.C.

無断転載を禁じます。

★印のついている記事は、えくてびあんのブログ

「立川は Ecoutezbien えくてびあん」に詳しく掲載されています。



#10 ザック バランスキー選手 (左)、
#13 菊地祥平選手 (右)



Tasty! 立川スイーツ…………… ⑥

バスケットボール日本一を決める B-LEAGUE チャンピオンシップ。みごと優勝したアルパルク東京から、スイーツコンシェルジュスペシャルアンバサダー、#10 ザック バランスキー選手と #13 菊地祥平選手に立川スイーツを紹介してもらった企画も、今回が最終回となりました。

今回は、高幡不動に本店があるパティスリー・ドゥ・シェフ・フジウさんのプチガトーとコンフィズリー。立川ではエキュート立川店でお求めになれます。国産栗たっぷりのモンブラン、中には生クリーム。菊地選手のお気に入りです。ザック選手は苺にするかシェフの名前がついたチョコレートケーキにするかで迷い、最初は苺を。卵白を使用せずフルーツピューレで作ったギモーブを口にポンポン運んで「おいしい!」とおふたり。気の利いたコメントなんてなくても、「おいしい!」で十分ですよ。半年間、おいしいコメント、ありがとうございました。



ザック選手が食べたフレジェとフジウ。チョコレート大好きザック選手のお気に入りです。



菊地選手お気に入りのモンブラン。中に生クリームがたっぷり入っています。後ろは苺と青りんごのギモーブ。弾力のあるマシュマロの食感。